






# 大沢池ハザードマップ

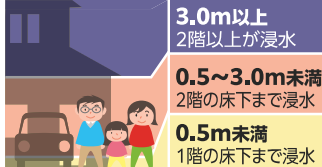
## 凡 例

 アンダーパス  
周辺の地面よりも低く、冠水しやすい道路

--- 町丁目界

●○分後● はん濫到達時間

想定される最大の浸水の深さ



**大沢池**  
堤 高：3.40m  
貯水量：33,120m<sup>3</sup>  
25mプール約66杯分  
※プールを500m<sup>2</sup>で換算

## はん濫シミュレーションの条件

※ここに示した浸水想定区域は、ため池が満水状態で、堤防が一気に決壊し、全貯水量が流れ出す場合を想定し、はん濫解析を行ったものです。決壊を仮定した地点は堤防の内側・外側で高低差が大きく、被害がより大きくなる箇所を選定しています。  
※河川はん濫や下水道等がふれる内水はん濫、土砂災害等の災害は考慮していません。

## 地図を見る上での留意事項

※はん濫水は時間ごとに土地の高い所から低い所へ移動します。地図上の浸水の深さは、各箇所での最大値を示しています。  
※想定を超える事態や不測の事態が起こった場合、地図上に示した以外の範囲においても浸水被害が発生する可能性があります。**ハザードマップに示された浸水範囲や浸水の深さ、到達時間等はいくまでも目安であり、災害時には、浸水が想定される区域から移動する等、状況に応じた柔軟な行動を心掛けてください。**

## 時間ごとの浸水イメージ

はん濫水は時間ごとに土地の高い所から低い所へ移動します。  
また、ため池に貯まっている水が流出し終われば浸水は収まるため、短時間で水位は下がります。

